

科目名	デジタル回路II			担当教員	高木正夫						
学年	電子3年	学期	通年	履修条件	必修	単位数					
分野	専門	授業形式	講義	科目番号	09E03_30190	単位区分					
学習目標	コンピュータシステムを学ぶために必要な基礎知識を修得し、応用する能力を養成することが目標である。デジタル回路の解析や合成を行う場合の基本的な概念を理解し、それを応用して論理設計を行う能力を培う。										
進め方	前期は、演習問題を解いてデジタル回路Iの復習を行う。 後期は、順序回路について講義を行い、演習を行う。 定期試験以外に、4回の試験を行う。										
履修要件	デジタル回路I										
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標							
	1. 記数法(1)	相手の発言を正しく理解しようという態度を身につける。			B1:1						
	2. 補数(1)	自ら学ぶ姿勢を身に付ける。			D5:1						
	3. 基数変換(1)	数を2進数、10進数、16進数で表すことができる。									
	4. 演習（試験）(1)	真理値表を作成できる。			D2:1-2						
	5. 基本論理演算（集合とフェン図表）(1)	真理値表をもとに、論理を加法標準形、乗法標準形で表すことができる。			D2:1-2						
	6. 真理値表、ブール代数(1)	カルノー図表を用いて、論理式を簡単化できる。			D2:1-2						
	7. 加法標準形(1)	カルノー図表による簡単化(1)									
	8. 前期中間試験	カルノー図表による乗法形の簡単化(1)									
	9. 答案返却・解答、乗法標準形(1)	Q-M法による簡単化(1)									
	10. 排他的論理和の標準形(1)	Q-M法による簡単化（冗長項）(1)									
	11. カルノー図表(1)	前期期末試験									
	12. カルノー図表による簡単化(1)	答案返却・解答、簡単化の復習(1)									
	13. カルノー図表による乗法形の簡単化(1)	半加算器、全加算器(1)									
	14. Q-M法による簡単化(1)	比較回路(1)									
	15. Q-M法による簡単化（冗長項）(1)	順序回路(1)									
	16. 前期期末試験	JK-Fリップフロップと特性方程式(1)									
	17. 答案返却・解答、簡単化の復習(1)	D型フリップフロップと特性方程式(1)									
	18. 半加算器、全加算器(1)	応用方程式、状態遷移表、状態遷移図(1)									
	19. 比較回路(1)	応用方程式、状態遷移表、状態遷移図(1)									
	20. 順序回路(1)	後期中間試験									
	21. JK-Fリップフロップと特性方程式(1)	答案返却・解答、順序回路の設計(1)									
	22. D型フリップフロップと特性方程式(1)	シフトレジスタの設計(1)									
	23. 応用方程式、状態遷移表、状態遷移図(1)	2進カウンターの設計(1)									
	24. 応用方程式、状態遷移表、状態遷移図(1)	非同期式n進カウンターの設計(1)									
	25. 後期中間試験	JK-FFでの同期式n進カウンターの設計(1)									
	26. 答案返却・解答、順序回路の設計(1)	D-FFでの同期式n進カウンターの設計(1)									
	27. シフトレジスタの設計(1)	同期式BCDカウンターの設計(1)									
	28. 2進カウンターの設計(1)	学年末試験(1)									
	29. 非同期式n進カウンターの設計(1)	答案返却、解答									
	30. JK-FFでの同期式n進カウンターの設計(1)										
	31. D-FFでの同期式n進カウンターの設計(1)										
	32. 同期式BCDカウンターの設計(1)										
	33. 学年末試験(1)										
	34. 答案返却、解答										
評価方法	全試験の得点の平均点が50点以上で可とする。良、優の評価については、試験の得点が80%、平常点（相手の発言を正しく理解しようという態度、自ら学ぶ姿勢、追試験を受ける）が20%の比率で総合評価する。試験では、専門技術に関する知識と回路設計できる能力を評価する。										
関連科目	デジタル回路I（2年）、計算機工学（4年）										
教材	教科書：教科書：浜辺隆二著「論理回路入門」森北出版 参考書：尾崎弘・橋啓八郎監訳／C・W・マッケイ著「デジタル回路入門」近代科学社										
備考	質問などは放課後（16時以降）教官室へ来て下さい。										